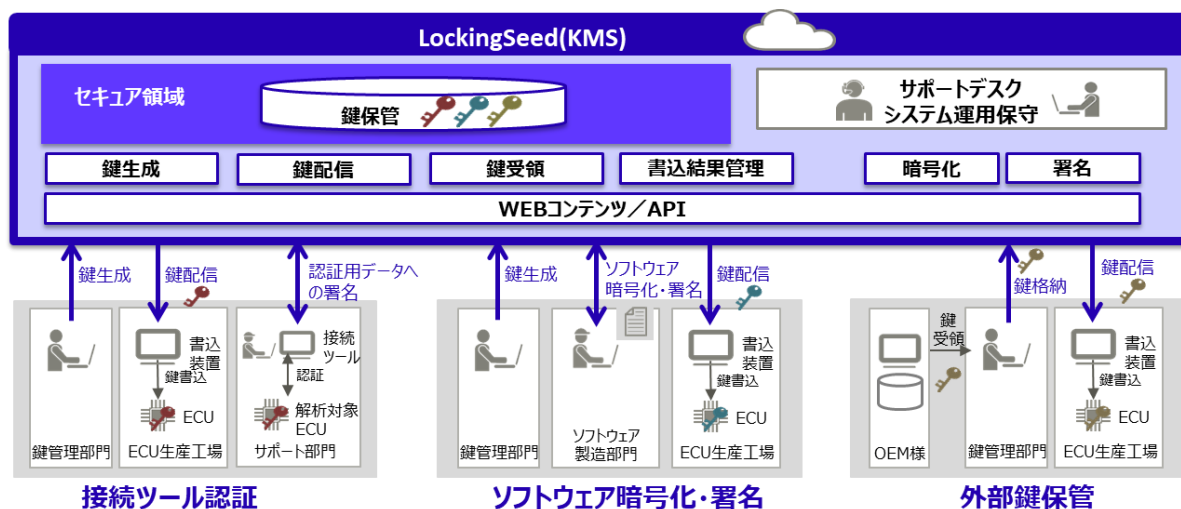


Software Defined Vehicle

自動車のサイバーセキュリティ対策に必要な「暗号鍵」の生成や保管・配信機能をご提供するサービス (LockingSeed)

コネクテッドカーへのサイバー攻撃は増加しており、ネットワークを経由したリモート攻撃が主流です。攻撃対象は車外との通信や、車両と接続するツール（診断/解析/リプログラミング機器）との通信です。これらの攻撃から車両を守るには暗号技術が不可欠です。

さらに、国際標準のUN-R155/UN-R156への対応も急務です。暗号技術に必要な「暗号鍵」を安全に生成・保管・配信することが求められます。LockingSeedはお客様の暗号鍵を安全に管理するためにSaaSとしてご提供するサービスです。



サービス概要

- 1 導入コンサルティングサービス** 当社の事例と知見を通じて、お客様の実情に即した鍵管理システムの導入を支援します。
- 2 鍵生成/保管** 生成した暗号鍵だけでなく、自動車メーカーなど複数の取引先から配布される多様な鍵を安全に管理します。
- 3 接続ツール認証** 暗号鍵を生成し、診断/解析機器(接続ツール)をECUと接続してよいか判断するため、接続ツールの認証に必要なデジタル署名を付与します。
- 4 ソフト暗号化・署名** 暗号鍵を生成し、ソフトウェアを暗号化、デジタル署名を付与します。

お客様メリット



国際標準・最新セキュリティ

NIST準拠。高強度暗号アルゴリズム
対応で、長期利用も安心



低コスト・迅速導入

SaaS型で設備投資不要。運用負荷も
軽減し、自社開発に比べコストを半減



専門家による運用・高信頼基盤

堅牢な基盤で鍵を集中管理し、
セキュリティリスクを低減

お問い合わせ先

富士通株式会社

クロスインダストリーソリューション事業本部 Trusted Society事業部

E-mail: fj-TS-SDV@dl.jp.fujitsu.com

製品ホームページ: <https://www.fujitsu.com/jp/solutions/business-technology/future-mobility-accelerator/kms/>

